

介護福祉士 実務者研修科



託児付き

7月コース訓練生募集!!

栃木県では、再就職を促進するために、ハローワークに求職登録をされている方を対象に、職業訓練を実施いたします。

訓練日程

令和6年 7月1日(月)～
令和6年 12月26日(木) 6か月間
訓練時間 9時10分～16時50分(昼休み50分)
休日 土日祝日及び校長が定める日
お盆休み 8月13日(火)～8月15日(木)

募集期間

令和6年 5月1日(水)～
令和6年 6月7日(金)

訓練実施施設

株式会社TBC福祉教育センター

宇都宮市南大通り2-1-2 TBC学院ビル6F
※駐車場はありません。

募集定員

15名(ただし、応募者が少ない場合は、訓練を中止する場合があります。)

選考日

令和6年 6月17日(月)
9時30分集合
受付: 9時30分～9時40分
開始: 9時45分

選考会場

栃木県立県央産業技術専門学校
本館3階 視聴覚教室

宇都宮市平出工業団地48-4
(お車でお越しの方は、本校東側入口から入場し、グラウンドに駐車してください。)

選考方法

適性試験、面接試験

※適性試験は50問、30分

筆記用具、雇用保険受給資格者証(雇用保険受給者)をお持ちください。

栃木県立県央産業技術専門学校募集案内
訓練番号 5-06-09-133-05-0111

お申込みはお近くのハローワークへ!

※申込みには、ハローワークでの複数回の職業相談が必要です。



■ 訓練内容

- 【カリキュラム】 別紙、訓練カリキュラム参照
- 【受講料】 無料
- 【自己負担額】 講習テキスト代 (約 15,000 円)、訓練生総合保険料 (4,900 円+振込手数料)、実習時検査料 (5,500 円)

■ 申込み方法

- 【受講対象者】 公共職業安定所長の受講指示、受講推薦、支援指示を受けられる方
- 【応募書類】 指定の入学願書及び履歴書
※託児希望者は職業訓練受講期間中に係る託児サービス利用申込書を提出してください。
- 【申込み先】 住所を管轄するハローワーク
※申込みには、ハローワークでの複数回の職業相談が必要です。
※受講申込み後、辞退する場合は県央産業技術専門校、管轄ハローワークへ電話連絡をお願いします。

■ 選考

- 【日時】 令和 6(2024)年 6 月 17 日 (月) 9 時 30 分集合
受付：9 時 30 分～9 時 40 分 開始：9 時 45 分
- 【場所】 **栃木県立県央産業技術専門校 本館 3 階 視聴覚教室**
宇都宮市平出工業団地 48-4(お車で越すの方は、本校グラウンドに駐車してください。)
電話 028-689-6380
- 【持ち物等】 筆記用具、雇用保険受給資格者証 (雇用保険受給者)
換気のため、窓を開放して試験を実施します。温度調節のできる服装でお越しください。
- 【選考方法】 適性試験・面接試験の結果による。
- 【選考結果】 令和 6(2024)年 6 月 24 日(月) 可否を郵送で通知します。

■ 栃木県立県央産業技術専門校地図



- 【交通アクセス】 LRT
JR 宇都宮駅東口発 芳賀町工業団地方面行
「陽東 3 丁目」下車 徒歩約 10 分



■ 訓練実施施設

- 株式会社 T B C 福祉教育センター
宇都宮市南大通り 2-1-2 TBC 学院ビル 6F
電話 028-651-2171
※駐車場はありません。



訓練カリキュラム

訓練科名	介護福祉士実務者研修科 (7月コース)		訓練対象者	初心者
訓練期間	令和6(2024)年7月1日~令和6(2024)年12月26日 (6か月)		訓練終了後に 想定される 就職先	老人福祉施設 老人保健施設 訪問介護事業所 障害者施設 病院 通所介護 通所リハビリテーション
訓練目標	介護事業所において利用者の状態に応じた訪問介護及び施設介護ができる。			
訓練 の 内 容	科 目	科 目 の 内 容		訓練時間
	学 科			
内 容	オリエンテーション	オリエンテーション		6
	就職支援	就労準備講習(就業の意義・自己分析) 基本的理念の理解、アイズブレイク、業界研究・ジョブ・カード・履歴書作成・ビジネスマナー・仕事の現状と理解、企業に関する情報収集・合格する応募書類の作り方・職場におけるコミュニケーション・面接指導・就職講話・企業説明会		28
	実習の理解	実技・実習オリエンテーション(服装・持ち物・注意事項等)		6
	人間の尊厳と自立	人間の多面的な理解と尊厳・自立・自律の支援・人権と尊厳		5
	社会の理解 I	介護保険制度創設の背景と目的・介護保険制度の基礎的理解・介護保険制度における専門職の役割		6
	社会の理解 II	生活と福祉・社会保障制度・障害者自立支援制度・介護実践にかかわる諸制度		30
	介護の基本 I	介護福祉士の制度・尊厳の保持、自立に向けた介護の考え方と展開、介護福祉士の倫理		12
	介護の基本 II	介護を必要とする人の生活の理解と支援・介護実践における連携・介護における安全の確保とリスクマネジメント・介護福祉士の安全		24
	コミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーション・介護におけるコミュニケーション技術・介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション・介護におけるチームのコミュニケーション		10
	生活支援技術 I	生活支援と ICF・居住環境の整備と福祉用具の活用・移動・移乗の介護技術の基本・食事の介護技術の基本・入浴・清潔保持の介護技術の基本・排泄の介護技術の基本・着脱、整容、口腔清潔の介護技術の基本・家事援助の基本		11
	生活支援技術 II	睡眠の介護・終末期の介護		5
	介護過程 I	介護過程の意義と目的・介護過程の展開・介護過程とチームアプローチ		17
	介護過程 II	介護職による介護過程の進め方・介護過程の実践的展開・事例に基づく介護過程の展開		9
	介護過程 III	利用者の特性に応じた介護過程の実践的展開		11
	こころとからだのしくみ I	移動・移乗に関連するからだのしくみ・食事に関連するからだのしくみ・入浴・清潔保持に関連するからだのしくみ・排泄に関連するからだのしくみ・着脱、整容、口腔清潔に関連するからだのしくみ・睡眠に関連するからだのしくみ		21
	こころとからだのしくみ II	人間の心理・人体の構造と機能・移動・移乗における観察のポイント・食事における観察のポイント・入浴・清潔保持における観察のポイント・排泄における観察のポイント・着脱・整容・口腔清潔における観察のポイント・睡眠における観察のポイント・終末期における観察のポイント		60
	発達と老化の理解 I	こころの変化と日常生活への影響・からだの変化と日常生活への影響		12
	発達と老化の理解 II	人間の成長・発達・老年期の発達・成熟と心理・高齢者に多くみられる症状・疾病等		21
	認知症の理解 I	認知症ケアの理念と視点・認知症による生活障害、心理・行動の特徴・認知症の人とのかかわり・支援の基本		12
	認知症の理解 II	医学的側面から見た認知症の理解・認知症の人や家族への支援の実際		21
障害の理解 I	障害者福祉の理念・障害による生活障害、心理・行動の特徴・障害児・者や家族へのかかわり・支援の基本		12	
障害の理解 II	医学的側面から見た障害の理解・障害児・者への支援の実際		24	
医療的ケア	医療的ケア実施の基礎・喀痰吸引・経管栄養		63	
振り返り・修了評価	振り返り・筆記試験		4	
総括	人間の尊厳と自立・社会の理解 I II・介護の基本 I II・コミュニケーション技術・生活支援技術 I II・介護過程 I II III・発達と老化の理解 I II・認知症の理解 I II・障害の理解 I II・こころとからだのしくみ I II		46	
実 技	コミュニケーション技術	介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション・介護におけるチームのコミュニケーション		14
	生活支援技術 I	生活支援と ICF・居住環境の整備と福祉用具の活用・移動・移乗の介護技術の基本・食事の介護技術の基本・入浴・清潔保持の介護技術の基本・排泄の介護技術の基本・着脱、整容、口腔清潔の介護技術の基本・家事援助の基本		13
	生活支援技術 II	移動・移乗の介護・食事の介護・入浴・清潔保持の介護・排泄の介護・着脱、整容、口腔清潔の介護・睡眠の介護・終末期の介護		34
	介護総合演習	介護技術総合演習		7
	介護過程 I	介護過程の意義と目的・介護過程の展開・介護過程とチームアプローチ		5
	介護過程 II	事例に基づく介護過程の展開①(基本)(応用)		18
	介護過程 III	事例に基づく介護過程の展開②(基本)(応用)		40
	医療的ケア	喀痰吸引のケア実施の手引き・経管栄養のケア実施の手引き・救急蘇生法の手引		41
	見学実習	介護現場の見学		12
	介護実習	職場体験(施設サービス実習・通所サービス実習)		36
訓練時間総合計 696 時間 (学科 476 時間、実技 220 時間)				
目標資格	介護福祉士実務者研修			

託児サービスについて

(7月コース 介護福祉士実務者研修科)

☆ 受け入れ予定児童数

5名（原則1歳以上） 予定数内であれば、受講生1人に対し複数児童の受け入れが可能です。

☆ 対象者

就学前の児童の保護者であって、職業訓練を受講することにより、当児童を保育することができず、同居家族その他の者が当該児童を保育することができない方。

申込みには別紙の「職業訓練受講期間中に係る託児サービス利用申込書」の提出が必要です。

※保育に特別な配慮が必要な場合は、利用できないことがあります。申込前に託児施設にご相談ください。

☆ 託児施設名

森のくまさんの託児室

宇都宮市石井町 2991-7（施設側での送迎は行いません。）

☆ 託児期間

令和6年7月1日（月）から令和6年12月26日（木） 午前8時30分から午後5時30分まで

☆ 利用日

訓練受講日（月曜日～金曜日）

☆ 託児利用料

無料（慣らし保育をご希望の場合は、慣らし保育代は自己負担になります。）

☆ 自己負担費

1日250円（昼食：200円、おやつ：50円）

☆ 用意する物（年齢によって異なります。詳細は説明会の時に説明があります。）

ミルク、ほ乳びん、オムツ、おしりふき、着替え2～3組 等

☆ 説明会について

入校選考で合格された方は、6月下旬に保育園の見学を兼ねて説明会を予定しています。

対象となる児童を同伴して参加してください。日程は、後日お知らせいたします。

説明会には、筆記用具、母子手帳をお持ちください。



森のくまさんの託児室
宇都宮市石井町 2991-7
電話：028-683-7688

問い合わせ先
県央産業技術専門校
職業能力開発担当
電話：028-689-6380